

生徒指導だより

令和7年度 七塚小学校
校長 奥 健一
担当 宮前 奈美
5月号

新学期が始まってから2か月が経ちました。新しい学級での生活にも慣れてきた頃でしょうか。過ごしやすい季節です。運動場や体育館で元気に遊ぶ姿もたくさん見られます。一方で、新しい委員会の仕事も軌道に乗り、学校が子供たちの力で動いていると感じます。子供たち一人一人が充実した毎日を送れることが私たち職員にとってもうれしいことです。個々の頑張りを認め、一人一人の個性に合った成長ができるように支援していきます。

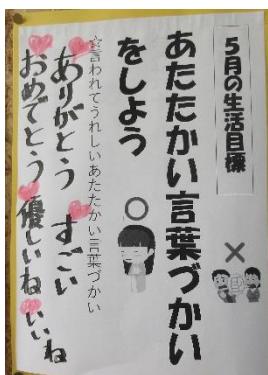
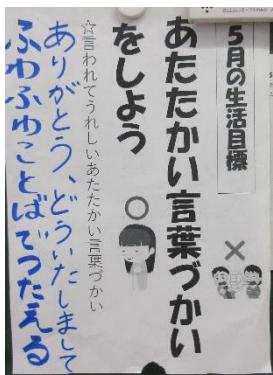
今年度もほっとルームを開設しています。全ての子どもたちが安心して過ごせる場、居心地のよい場になるよう工夫・改善しながら進めていきたいと思います。



心がほっと♡したいとき 「ほっとルーム」



の生活目標 「あたたかい言葉づかいをしよう」



お互いが気持ちよく過ごすために、言われてうれしいあたたかい言葉とはどんな言葉かを学級で出し合いました。学校ではこの1か月あたたかい言葉を意識して生活してきましたが、お家ではどうだったでしょうか。低学年では、どんな言葉を使っていけばよいかを理解している、中学年は、積極的に使おうとしている、高学年では、相手の特性や長所を受けとめ、お互いを認め合い成長できる言葉を使うという姿が見られるといいは、あたたかい言葉を自然と使えるようになります。学年やしていきましょう。

服装について

最近は少しずつ暑くなってきたが、まだ肌寒い日もあります。本校では天候や気温・体調に合わせて、自分で判断して服装を調節する力を身に付けさせたいと考え、「衣替えの日」を指定していません。

自分の体調と相談しながら調整できるようになるとよいのですが、小学生の段階では、無理をしてしまう子も見られます。そのため大人が子供たちの様子をみて、声をかけていく必要があります。ぜひ、ご家庭でもお話ししていただければと思います。